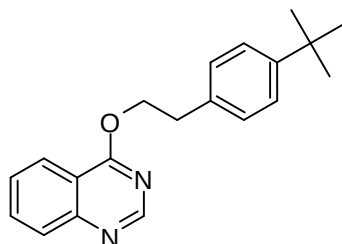


4-[2-(4-*tert*-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン (別名フェナザキン) 及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について



$C_{20}H_{22}N_2O$

CAS No. : 120928-09-8

名称

(日本語名) 4-[2-(4-*tert*-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン (別名フェナザキン)

(英語名) 4-[2-(4-*tert*-Butylphenyl)ethoxy]quinazoline (別名 Fenazaquin)

経緯

上記化学物質は、現在、毒物及び劇物指定はなされていないが、農林水産省が行う農薬登録の審査において、その毒性試験結果から、当該物質が毒物及び劇物取締法（昭和25年法律第303号）第2条第2項に規定する劇物に該当する可能性があるとして、農林水産省消費・安全局農産安全管理課長より照会がきているところである。検討に当たって、事業者より当該物質の原体及び18.3%製剤の毒性データが提出され、その結果から、当該物質及びこれを含有する製剤（ただし、4-[2-(4-*tert*-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン19.4%以下を含有するものを除く。）を劇物に指定するものである。

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

4-[2-(4-*tert*-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン (別名フェナザキン) 及びこれを含有する製剤（ただし、4-[2-(4-*tert*-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン 19.4%以下を含有するものを除く。）を、「劇物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	（日本語名）4-[2-(4- <i>tert</i> -ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン（別名フェナザキン） （英語名）4-[2-(4- <i>tert</i> -Butylphenyl)ethoxy]quinazoline（別名 Fenazaquin）
CAS 番号	120928-09-8
化学式	C ₂₀ H ₂₂ N ₂ O
分子量	306.40
物理化学的性状	
外観	淡黄色固体結晶
沸点	300℃以上
融点	77.5～80.0℃
密度	1.16 g/cm ³ (25℃)
蒸気圧	1.9×10 ⁻⁵ Pa (25℃)
水溶解度	0.102 mg/L(20℃、蒸留水、pH5.0 及び pH7.0 緩衝液) 0.135 g/L(20℃、pH9.0 緩衝液)
引火性及び発火性	—
安定性	57～98℃で融解（81℃でピーク） 248～378℃で分解
反応性	—
換算係数	—

【別添２】

(１) 原体

試験の種類	供試動物	試験結果	備 考
急性経口毒性	ラット	L D ₅₀ : 雄 134 mg/kg 雌 138 mg/kg	OECD TG401 (1987)、 FIFRA 81-1、 EEC Method B1 準拠
急性経皮毒性	ウサギ	L D ₅₀ : 雌雄 >5000 mg/kg	FIFRA 81-2 及び 81-5 準拠
急性吸入毒性 (ダスト)	ラット	L C ₅₀ : 雄 1.9 mg/L(4hr) 雌 1.9 mg/L(4hr)	OECD TG403 (1981)、 FIFRA 81-3 準拠
皮膚刺激性	-	-	-
眼刺激性	-	-	-
その他	-	-	-

(２) 18.3%製剤

※農薬登録における管理濃度の上限値は± 6 % (今回の場合、～19.4%)

試験の種類	供試動物	試験結果	備 考
急性経口毒性	ラット	L D ₅₀ : 雌 >300, <2000 mg/kg	OECD TG423 (2001)準拠
急性経皮毒性	ラット	L D ₅₀ : 雌 >2000 mg/kg	OECD TG402 (2017)準拠
急性吸入毒性	-	-	-
皮膚刺激性	ウサギ	ごく軽度の刺激性あり	OECD TG404 (2015)準拠
眼刺激性	ウサギ	眼刺激性変化は認められなかった	OECD TG405 (2020)準拠
その他	-	-	-